米作りニュース

NO. 1

平成29年5月10日 5学年 担任 谷合 孝紀 勝峰 玲子

【米作りへの第一歩、籾ふり・5月8日】

米作りでお世話になる天野さんと初めての出会い、これから始まる米作りへの期待と感謝の気持ちを込めてあいさつをし、スタートしました。

今日は「籾ふり」(お米の種まき)。

まず、籾を見せていただきました。 天野さんが1週間水につけた籾を、今 朝水から出して持ってきてくださった ものです。触ってみると、まだ湿ってい てしっとりと冷たい感触でした。





いよいよ、籾ふり。

一人一人、籾を手に持って、手を振りながら指の間から籾を落としていきます。少しずつ均等に落とすのが難しく、ぼとっと一カ所に固まって落ちてしまう人も・・・。

おそらく、初めて籾を手にした子も多いはず。手に持った茶色の固い籾から、米の力、 息吹を感じることができたことでしょう。



平たいトレイに土を均等にのせ、その 上に籾をまきます。

1枚のトレイにまく籾の量はお椀一杯 ほど。ぎっしりとまいた籾に、たっぷり 水をやって、籾同士が重ならないように します。

←トレイの中に籾がぎっしり!

最後に、天野さんが土を均等にのせ終了 しました。





今日まいた籾は、1週間ほどで芽を出し、15 cmほどに育ったら田植えとなります。次回は6月16日、「田植え」です。(詳細は学年だよりでお知らせいたします。)

次回のめあては

「田植えに集中して、まっすぐ 美しく 稲を植えること。」です。 そのためには、視線も、心も、すべて田植えに集中すること!!